

宮城オルレのオープンに向けて

産業建設常任委員会は7月2～4日にわたり佐賀県武雄市・唐津市・鹿島市において所管事務調査のテーマ「観光交流人口の拡大への取り組みについて」「6次産業化を目指す東松島ブランドの確立（農業・水産業）」の2点について行政視察を実施しました。特に10月にオープンする宮城オルレ奥松島コースの参考に九州オルレ2カ所を選定しました。

●佐賀県武雄市 九州オルレ武雄コースは平成24年に九州オルレの中で一番目に開設されたコース



▲武雄市、議場にて行政視察

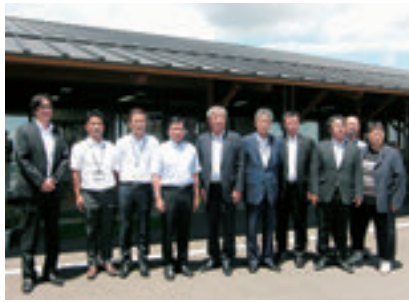
●佐賀県唐津市 九州オルレ唐津コースは平成25年に認定九州オルレ第3次コース初～中級コースに設定、コースの前半は肥前名護屋城跡を中心とした陣跡を巡り後半は玄



▲唐津市、オルレコース整備を視察

界灘の潮風が感じられる海沿いのコースです。近隣の武雄市、嬉野市と提携したオルレイベントを開催しています。

●佐賀県鹿島市 産業活性化施設「海道（みち）しるべ」は鹿島市内の農林水産物などさまざまな地域資源の研究や加工、新たな地域活力の創造や産業活性化の拠点施設です。加工品開発実績はH26～29年度で55品目です。



▲鹿島市、海道しるべを視察

産業建設常任委員会

委員長 大橋博之
副委員長 熱海重徳
委員 齋藤重徹
阿部としゑ
櫻井政文
滝健一

平成29年度 政務活動費使用状況

政務活動費とは

政務活動費を、議員の調査研究やその他の活動に対する必要な経費の一部として、1人当たり月額1万5千円を各会派に交付しています。各会派は、収支報告書に領収書などを添え、議長に提出することが義務付けられています。残額は市に返還し、交付額を超えた支出は議員の負担となります。

なお、政務活動費の平成29年度の交付対象期間は、議員改選に伴い平成29年5月から平成30年3月までの11カ月間です。また、復興クラブは平成30年3月31日をもって、解散しています。

(円)

会派名	人数	当初交付額	確定交付額	支出内訳					合計
				調査研究費	資料作成費	資購入費	事務所費		
清新会	5人	825,000	825,000	809,854	0	0	0	0	809,854
市民クラブ	5人	825,000	825,000	806,315	2,926	16,200	0	0	825,441
清風・公明	5人 (注1)	825,000	735,000	718,250	0	0	33,498	0	751,748
復興クラブ	3人	495,000	495,000	492,126	4,201	0	0	0	496,327
合計	18人	2,970,000	2,880,000	2,826,545	7,127	16,200	33,498	0	2,883,370

(注1) 清風・公明の会派人数は、古川泰広議員死亡に伴い、平成29年10月から4人となりました。

用語解説

●調査研究費：市の事務、地方行財政等に関する調査研究および調査委託に関する経費

●事務所費：会派が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

※政務活動費は、市政について住民に報告するために要する経費、住民からの市政および会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費等に充てることができます。